

Asobay! スターカードと 遊び方

1. スターカードの構成
2. スターカードゲームの遊び方



特定非営利活動法人
故郷まちづくりナイン・タウン

星の綺麗なふるさと、石森から発信します。

人をつなぎ、遊びながら共に学び、感じ、
創るをコンセプトに開発したスターカード
へようこそ。

きっと、皆様のお役に立てるものと思います
ので、お楽しみください。



1. スターカードの構成

【カードの種類】	54枚
・太陽系	11枚
・彗星	5枚
・星雲、星団	10枚
・銀河	8枚
・星座	18枚
・ビッグバン	1枚
・ブラックホール	1枚

カードには、星や星雲の写真、星座の絵などを大きくしてありますので、見るだけでも楽しみがあります。それぞれの特徴がひとことコメントとしてあり、カードの下部にはゲームを楽しむヒントも書かれてあるなど、細部まで工夫しています。



ほとんどの写真は登米市内の星空愛好家、菅原貞治さんの提供によるもので、裏面のイラストは佐沼高校の女子生徒に依頼したオリジナル作品を使用しています。



1. スターカードの構成

【解説ボード】 1枚

ゲームを行うために、星や星雲の写真、星座のほか【プライム】の解説が載っており、しっかり読み込んでからゲームすると、学びながら遊べる効果が高まります。

取り扱い説明書としてゲームの進め方やプライムのヒントも書いてありますので、慣れるまではテーブルに広げて見ながら進めることもできます。



2. スターカードゲームの遊び方

【基本ルール】

あらかじめ決めたカードの組み合わせ【プライム】をつくれれば勝ちとなって1回戦終了となるゲームです。用意してある「プライム」は10種類ありますが、プレイヤーが自分たちで工夫して新しく組み合わせることもできますし、オリジナルルールを設定することもできます。



「プライム」は、その難易度の違いによって20p（ポイント）から300pまで4段階のポイントが得られるため、高得点を狙えば大逆転も可能なスリリングさが特徴です。

勝者のあかし「プライムメダル」



【プライム】を作ろう

20p 【コスモス】 各分野から1枚ずつ

星のことが詳しくなくても簡単に作ることができる

100p 【銀河旅行・宇宙旅行・星座旅行】

銀河と彗星、星雲と銀河どちらかが2枚か3枚で完成。

星座旅行は星座であればどれでも5枚で完成

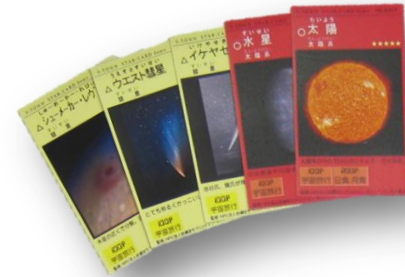
200p 【春の大三角・夏の大三角・秋の
四辺形と仲間たち・冬の大三角
・日食、月食】

それぞれ該当する星座の組み合わせに限定されるため、なかなか完成しない。勝つためには組み合わせの元になっている星座を覚えると完成が早くなる。

300p 【惑星直列】

数少ない惑星の分野から連続で5枚が揃わなければ完成しないため、これまで達成した者は極めて少ない。

プライム100【宇宙旅行】



プライム200【銀河旅行】



プライム200【春の大三角】



スターカードゲームの活用例

1) 学校現場で

- 授業の補助として
- 放課後のグループ活動で

2) お店や旅館などで

- お客様の接待用のアイテムとして
- 幅広い年代層の交流用品として

3) ご家庭で

- 小学校4年生以上のお子様を含めて、コミュニケーションの道具として使えます。



本会主催の「満天星空・未来教室」で活用して、普及を図ると共に、教えあいながら遊んでいるうちに、みなさんの星に対する理解が深まり、自然と「夏の大三角は～」などと日常会話に出てくるようになります。





遊びながら、共に学び、感じ、創る。



Asobay! スターカード

企画・開発・制作 特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン

